

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 令和 2 年度
施設所管課： 観光 課

1 施設の概要

施設名	唐津城	所在地	唐津市東城内 8 番 1 号
設置目的	本市における文化向上と観光事業の発展を図るため、唐津城を設置するもの。		
休館日	1 2 月 2 9 日から 3 1 日まで	開館時間	午前 9 時～午後 5 時

2 施設の利用状況

説 明	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	利用状況の傾向と増減の要因
入場者数	104,803 人	148,516 人	141,125 人	69,157 人	新型コロナウイルス感染症の影響で入場者が激減した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4 月 11 日から 5 月 20 日まで休館した。
自主事業参加者数	36,354 人	36,663 人	43,329 人	13,197 人	俳句コンクール、絵画コンクール、収蔵品展の開催によるもの。慰霊祭、華道展は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	公益財団法人唐津市文化事業団			
	所在地	唐津市西城内 5 番 2 6 号			
	代表者	理事長 溝上 吉嗣			
指定期間		令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容		- 唐津城の利用の許可に関する業務 - 唐津城の施設及び設備の維持管理に関する業務			
事業の実施状況		- 城下町「からつ」俳句コンクール 唐津市民及び観光客の俳句コンクール - 唐津城絵画コンクール 唐津市内の小中学生の絵画コンクール - 常設展一部展示替え「唐津城収蔵品展・火縄銃の仕組み」			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳		
	3 人	5 人	事務員 3 名(館長を含む)		

4 収支状況

単位：円

	令和2年度 決算額	平成元年度 決算額	増減額
収 入 (a)+(b)+(c)+(d)	49,237,000	48,462,000	775,000
指定管理料 (a)	49,187,000	48,462,000	725,000
利用料金収入 (b) ※利用料金制の場合のみ			
事業収入 (c)			
-			
-			
-			
-			
その他収入 (d)	50,000		50,000
支 出 (e)+(f)+(g)+(h)+(i)	47,888,749	48,462,650	-573,901
人件費 (e)	22,127,122	22,115,929	11,193
施設管理費 (f)	25,608,985	24,681,501	927,484
光熱水費	3,451,153	3,803,602	-352,449
修繕費	202,400	71,500	130,900
広告宣伝費	11,000		11,000
委託料 (再委託)	14,808,859	14,579,940	228,919
保険料	14,040		14,040
消耗品費	1,259,670	1,211,684	47,986
その他	5,861,863	5,014,775	847,088
事業費 (g)	152,642	1,665,220	-1,512,578
うち自主事業に伴う 経費	152,642	1,665,220	-1,512,578
施設使用料 (h)			
その他支出 (i)			
収支	1,348,251	-650	1,348,901
利益配分額	674,126	0	0

5 項目別評価

評価項目		自己評価	市の評価
評価の視点			
1 業務の履行状況			
(1) 運営業務（全般）			
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	A	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	A	A
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	適	適
(2) 維持管理業務			
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	A	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	A	A
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	適	適

2 サービスの質			
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）			
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	A	A
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	A	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	A	B
④施設の 利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	B	C
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	A	A
(2) 事業実施状況			
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	A	B
(3) 地域貢献			
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	B	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	A	A
3 継続性・安定性			
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）			
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	適	適
(2) 収支状況			
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	B	C

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	A	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント 平成29年7月のリニューアルオープン以降、インバウンド効果、自主事業として好評であった企画展の実施などにより、客足は良好であったが、令和元年度末からは新型コロナウイルスの影響により、入場者が減少傾向となっている。令和2年度においては、新型コロナウイルス拡大防止対策として、施設の休館対策など実施したことにより、入場者数が大きく減少しているが、危機管理体制の徹底など、指定管理者として良好な運営業務が実施されている。
	2 サービスの質	B	
	3 継続性・安定性	C	
総合評価		B	